陳凱歌

チェン・カイコー

監督講演会

日時　：1月20日（木）13時～14時30分
会場　：立命館大学　充光館301教室
主催　：立命館大学映像学部
＊逐次通訳　吉田慶子（立命館大学准教授）
入場無料　定員180名　開場12時30分

『古典と現代 ―自作を中心に―』

立命館大学客員教授陳凱歌監督が、新作『趙氏孤児（Sacrifice）』公開（2010年12月中国公開。日本公開未定）にちなんで、「古典と現代」というテーマで、自らのドラマツルギーを語ります。

「覇王別姫」と同様に京劇で有名な「趙氏孤児」は、『史記』の「趙世家」などに記された春秋時代の晋の故事をもとに、元時代に作られた戯曲です。物語は、奸臣に一族を皆殺しにされた趙氏の孤児が、忠臣の力を得て仇を討つ復讐譚。中国で古くから広く愛好されたこの古典悲劇は、18世紀に英訳・仏訳を通してヨーロッパにも紹介されました。

本講演では、傑作と名高いこの古典悲劇「趙氏孤児」の映画化を通して、「古典と現代」という視点から、陳監督のドラマツルギー、中国文化、文学、映画哲学、演出論を明らかにします。映画文化、中国文化についての理解を深める貴重な機会として、是非ご来場下さい。

1月20日（木）13時より